

令和7年度

道路新設改良事業（単独）

---

市道谷弘線

---

道路改良工事 仕様書

---

事業主体 広島県庄原市

施行箇所 庄原市東城町三坂

## 工 事 概 要

工 事 名	市道谷弘線 道路改良工事						
施 行 箇 所	広島県 庄原市東城町三坂						
工 事 概 要	費目工種	工 種	種 別 ・ 細 別	数 量		単 位	摘 要
				当 初	変 更		
	道路改良工事	延長	L=	80.0		m	
		幅員	W=	4.0		m	
		土工	掘削	60		m3	
			盛土 路床	90		m3	
			盛土 路体	4		m3	
			補足土	20		m3	
		法面工	わら芝	130		m2	
		排水工	現場打ち側溝300*300	87		m	
		取壊し工・処理	無筋コンクリート	1		式	

# 特記仕様書

## 第1章 総則 第1節 適用

- 1 本特記仕様書は、**市道谷弘線 道路改良工事** に適用する。
- 2 本特記仕様書に記載のない事項については、次によるものとする。
  - ・土木工事共通仕様書（令和7年8月 広島版（適用区分「広島」及び「広島県」）
    - ※ 土木工事共通仕様書は、「広島県の調達情報」に掲載されている。 <https://chotatsu.pref.hiroshima.lg.jp/>
  - ・その他関連規格類

## 第2節 適用除外

- 本工事では、土木工事共通仕様書（令和7年8月）広島版（適用区分「広島」及び「広島県」）における下記の項目については適用しない。
- ・ 1-1-2-14 施工管理 1. 標示板の設置
  - ・ 1-1-3-7 契約後VE工事
  - ・ 1-1-3-9 県産木材の活用
  - ・ 3-1-1-7 工事完成図書の納品 6. 地質調査の電子成果品等

## 第3節 用語等の読みかえ

土木工事共通仕様書（令和7年8月）広島版（適用区分「広島」及び「広島県」）に規定されている用語等については次のとおり読みかえる。

土木工事共通仕様書に規定されている用語等		特記仕様書第1章総則で読みかえる用語等	
1-1-1-2 用語の定義	6. 設計図書	工事数量総括表	本工事費内訳書
1-1-2-1 適用	2. 共通仕様書の適用	土木工事監督規程	庄原市建設工事監督規程
1-1-2-1 適用	2. 共通仕様書の適用	土木工事検査規程	庄原市建設工事検査規程
1-1-2-2 用語の定義	1. 監督職員	建設工事執行規則（平成8年6月11日規則第39号）	庄原市建設工事執行規則（平成17年3月31日規則第135号）
1-1-2-2 用語の定義	2. 総括監督員	広島県契約規則（昭和39年4月1日規則第32号）	庄原市契約規則（平成17年3月31日規則第47号）
1-1-2-2 用語の定義	4. 技術検査	土木工事検査技術基準	庄原市建設工事検査基準
1-1-2-2 用語の定義	5. 検査職員	建設工事執行規則（平成8年6月11日規則第39号）	庄原市建設工事執行規則（平成17年3月31日規則第135号）
1-1-2-5 工事の下請負	1. 下請負者の資格	広島県の建設工事入札参加資格	庄原市の建設工事入札参加資格
1-1-2-5 工事の下請負	2. 指名除外	広島県の「建設業者等指名除外要綱」の指名停止	庄原市建設業者指名除外基準要綱の指名除外
1-1-2-5 工事の下請負	5. 下請け	広島県内	庄原市内
1-1-2-5 工事の下請負	6. 県外業者を下請業者とする場合の理由書	県外	市外

## 第4節 現場代理人の兼務

- 1 受注者は、請負代金額が4,500万円（建築一式工事にあつては、9,000万円）未満に該当することにより現場代理人の工事現場への常駐を要しないこととされた場合であつて、かつ、次に掲げる条件をいずれも満たすときは、本件工事における現場代理人について、他の公共工事の現場に

おける現場代理人又は技術者等との兼務を申請することができる。

ただし、令和7年4月3日付「災害復旧工事における特例措置」の期間にあっては、兼務制限の件数から災害復旧工事を除くこととする。

- (1) 兼務する工事が公共工事であり、庄原市内の工事であること
  - (2) 兼務する工事件数が本件工事を含め3件（災害復旧工事に係る件数を除く）以内であること
  - (3) 兼務する工事が同一の発注者によるものでない場合は、兼務先の発注者が兼務を承認したことを証する書面の写しを提出できること
  - (4) 監督職員等の求めにより、速やかに工事現場に向かう等適切な対応ができること
- 2 受注者は、前項に掲げるほか、密接に関係のある他の公共工事（建設業法施行令（昭和31年政令第273号）第27条第2項が適用される工事として、同一の専任の主任技術者による工事の管理が認められたものに限る。）において現場代理人又は主任技術者として配置されている期間であつて、かつ、次に掲げる条件をいずれも満たすときは、本件工事における現場代理人について、他の公共工事の現場における現場代理人又は技術者等との兼務を発注者に申請することができる。
- (1) 同一の主任技術者による管理が認められた公共工事であること
  - (2) 兼務する工事件数が本件工事を含め2件以内であること
  - (3) 監督職員等の求めにより、速やかに工事現場に向かう等適切な対応ができること
- 3 発注者は現場代理人の兼務について、次に掲げる事由に該当すると認めるときは、兼務の承認を取消すものとする。
- (1) 兼務に関する事項で、重要な事項について虚偽の申告をし、又は重要な事実の申告を行わなかったことが判明したとき
  - (2) 著しい状況の変化により、兼務をすることが適当でなくなったとき
  - (3) その他、発注者の判断で兼務をすることが適当でなくなったとき
- 4 重要な事項について虚偽の申告を行う等、不適切な申請を行った者、又は、兼務後に重要な事項や重大な状況の変化について報告を行わない等、必要な報告を怠った者に対しては、請負契約に基づく是正措置の請求や指名除外等の必要な措置を行なうことがある。

## 第 5 節

### 現場代理人及び主任技術者又は監理技術者

- 1 現場代理人及び主任技術者又は監理技術者の配置要件の取り扱いについては、土木工事共通仕様書 1-1-3-3 現場代理人及び主任技術者又は監理技術者「5. 配置要件」によらず、次のとおり取り扱う。
 

一般土木工事（建築一式工事以外）の契約約款第10条第1項第2号の規定により配置する主任技術者又は監理技術者は次によるものとする。

  - (1) 下請契約金額の総額が 5,000万円以上、又は設計図書等において特に定めた場合は、監理技術者を配置する。
  - (2) 請負代金額 4,500万円以上の場合、又は設計図書等において特に定めた場合は、一般建設業・特定建設業を問わず全業者について技術者を専任配置する。
  - (3) 請負代金額が 500万円以上 4,500万円未満、又は設計図書等において特に定めた場合は、一般建設業・特定建設業を問わず全業者について配置する技術者が、兼務する工事件数（請負代金額が 500万円以上 4,500万円未満）は、この工事を含めて3件までとする。
  - (4) 請負金額が 4,500万円以上 1億円未満の工事で建設業法施行令第27条第2項が適用される工事にあつては、主任技術者が兼務できる工事件数は、この工事を含めて2件以内とする。
- 2 現場代理人及び主任技術者又は監理技術者の誓約書の取り扱いについては、土木工事共通仕様書 1-1-3-3 現場代理人及び主任技術者又は監理技術者「6. 誓約書」によらず、次のとおり取り扱う。
 

「現場代理人及び主任技術者等指名（変更）届」には、次の各号に定める誓約書を添付しなければならない。

  - (1) 請負代金額が 4,500万円以上、又は設計図書等において特に定めた場合  
配置する主任技術者又は監理技術者について、他の工事の主任技術者又は監理技術者として配置していない旨の誓約書。

(2) 請負代金額が 500万円以上 4,500万円未満、又は設計図書等において特に定めた場合

配置する主任技術者又は監理技術者について、次の〔1〕又は〔2〕に掲げる主任技術者又は監理技術者若しくは現場代理人として現在3件（本件工事は含まない。）以上の工事に配置していない旨の誓約書。

〔1〕 500万円以上 4,500万円未満（建築一式工事については、1,500万円以上 9,000万円未満）の建設工事の主任技術者又は監理技術者

〔2〕 災害復旧工事以外の工事の現場代理人

## 第 6 節 情報共有システム

本工事は、受注者からの申し出により監督員が承諾した場合に限り、情報共有システムを利用することができる。なお、利用することとなった場合には土木工事共通仕様書 1-1-1-26 施工管理「10. 工事情報共有化」に従うこと。

## 第 7 節 工事現場の現場環境改善費

本工事は、現場環境改善及び地域連携に資する経費に関して、設計計上を行っており、実施については土木工事共通仕様書 1-1-3-10 工事現場の環境改善等に従うこと。

## 第 8 節 週休二日制工事

本工事は、週休二日制工事（受注者希望型）であり、「庄原市週休二日制工事実施要領」に従うこと。

なお、実施要領に基づき提出する必要がある様式「週休二日制工事希望届出書」、「休日取得工程表」、「休日取得状況表」は、「庄原市HP＞市政情報＞入札・契約・公売＞各種様式（建設工事等の入札・契約関係）＞建設工事関係」に掲載している。

## 第 9 節 工事関係書類の事前協議（情報共有システム利用工事に限る。）

受注者は、「土木工事書類作成マニュアル（案）令和2年11月（令和7年8月改定）広島県」に記載のある「2 工事関係書類一覧」に基づき、工事着手前に、工事書類の電子又は紙による提出又は提示方法を監督員と事前協議し決定する。ただし、出来形管理図表・品質管理表・工事写真の提出又は提示方法については、紙に変更できるものとする。

## 第 10 節 法令及び条例等の遵守

1 次の内容について、施工計画書の「その他」項目に記載すること。

(1) 工事の実施にあたり、発注者から明示された、又は、受注者が行うべき「法令及び条例等に基づく各種手続き及び許可承諾条件」

(2) 上記(1)の内容について「不測の事態等が生じた場合の対応方法」

(3) 上記(1)、(2)の内容について「現場作業に従事する者に対する周知の方法」

2 「施工方法」等の関連する項目に、許可承諾条件等を適切に反映すること。

3 「法令及び条例等に基づく各種手続き及び許可承諾条件」等の変更が生じた場合は、施工計画書の内容に重要な変更が生じたものとし、変更施工計画書を提出すること。

## 第 11 節 建設副産物

本工事における建設副産物については、土木工事共通仕様書 1-1-2-11 建設副産物のとおり取り扱うこととする。なお、「再生資源利用計画」、「再生資源利用促進計画」及び「実施書の提出」については、次のとおりとする。

#### 1 再生資源利用計画及び再生資源促進計画

受注者は、コンクリート、コンクリート及び鉄から成る建設資材、木材、アスファルト混合物等を工事現場に搬入する場合には、法令に基づき、再生資源利用計画を作成し、施工計画書に含め監督職員に提出しなければならない。また、受注者は、建設発生土、コンクリート塊、アスファルト・コンクリート塊、建設発生木材、建設汚泥又は建設混合廃棄物等を工事現場から搬出する場合には、法令に基づき、再生資源利用促進計画（5の確認結果票を含む）を作成し、施工計画書に含め監督職員に提出しなければならない。なお、その内容に変更が生じたときは、速やかに利用計画及び促進計画を変更し、監督職員に報告しなければならない。

#### 2 計画の掲示及び公表

受注者は、1の再生資源利用計画及び再生資源利用促進計画を工事現場の見やすい場所に掲示（デジタルサイネージによる掲示も可）し、公衆の閲覧に供するとともに、インターネットの利用により公表するよう努めるものとする。現場掲示様式については、次のURLを参考に作成すること  
[https://www.mlit.go.jp/sogoseisaku/region/recycle/d03project/d0306/page\\_03060101credas1top.htm](https://www.mlit.go.jp/sogoseisaku/region/recycle/d03project/d0306/page_03060101credas1top.htm)

#### 3 実施書の提出

受注者は、再生資源利用計画及び再生資源利用促進計画を作成した場合には、工事完了後速やかに実施状況を記録した再生資源利用実施書及び再生資源利用促進実施書を監督職員に提出しなければならない。なお、受注者は、再生資源利用実施書及び再生資源利用促進実施書の作成後、工事完成から5年間保存しなければならない。

#### 4 工事現場の管理体制

受注者は、再生利用の促進を行うため、工事現場における建設副産物責任者を置くことにより、管理体制を整備するとともに、当該責任者に対し、再生資源利用計画及び再生資源利用促進計画の内容について現場担当者の教育を十分行うこと及び、関係する他の施工者及び資材納入業者もこれを周知徹底することを指導するものとする。

#### 5 建設発生土搬出に関する関係法令の手続きの確認及び確認結果票の作成

受注者は、再生資源利用促進計画の作成にあたり、建設発生土を工事現場から搬出する場合は、あらかじめ次に掲げる事項を確認し、また各事項の確認の結果を記載した書面（確認結果票）を作成しなければならない。※確認結果票は「広島県の調達情報」に掲載している。

- (1) 工事現場内の土地の掘削その他の土地の形質の変更が土壤汚染対策法（平成14年法律第53号）第3条第7項又は第4条第1項の規定による届出を要する場合にあっては、当該届出がされている。
- (2) 再生資源利用促進計画に記載しようとする搬出先における建設発生土の搬入に係る行為に関する次に掲げる事項
  - ア 当該行為が宅地造成及び特定盛土等規制法（昭和36年法律第191号。以下「盛土規制法」という）第12条第1項、第16条第1項、第30条第1項又は第35条第1項の規定による許可を要する場合にあっては、当該許可を受けている。
  - イ 当該行為が盛土規制法第21条第1項、第27条第1項、第28条第1項又は第40条第1項の規定による届出を要する場合にあっては、当該届出がされている。
- (3) 上記(1)、(2)に掲げる事項のほか、再生資源利用促進計画に記載しようとする搬出先が適正であることを確認するために必要な事項その他の建設発生土の搬出に関する事項

#### 6 運搬業者への通知

受注者は、建設発生土の運搬を行う者に対し、再生資源利用促進計画及び確認結果票の内容を通知するものとする。またその内容に変更が生じたときには、速やかに運搬を行う者に通知するものとする。

#### 7 確認結果票の掲示及び公表

受注者は、確認結果票を工事現場の見やすい場所に掲示（デジタルサイネージによる掲示も可）し、公衆の閲覧に供するとともに、インターネットの利用により公表するよう努めるものとする。

## 8 確認結果票の保管

受注者は、確認結果票を建設工事の完成後5年間保存するものとする。

## 9 建設発生土の搬出先に対する受領書の交付請求

受注者は、建設発生土を再生資源利用促進計画に記載した搬出先へ搬出したときは、速やかに当該搬出先の管理者（搬出先が工事現場である場合は、当該工事現場の受注者）に対し、次に掲げる事項を記載した受領書の交付を求めるものとする。

- (1) 建設発生土の搬出先の名称（搬出先が工事現場である場合は、建設工事の名称。）及び所在地
- (2) 建設発生土を搬出先の受注者の商号、名称又は氏名
- (3) 建設発生土の搬出元の名称及び所在地
- (4) 建設発生土の搬出量
- (5) 建設発生土の搬出が完了した日

## 10 建設発生土の搬入元への受領書の交付

受注者は、建設発生土を利用計画に記載した搬入元から搬入したときは、速やかに当該搬入元の管理者（搬入元が工事現場である場合は、当該工事現場の受注者）に対し、前号に掲げる事項を記載した受領書を交付するものとする。

### 1.1 受領書の内容確認

受注者は、搬出先から受領書の交付を受けたときは、再生資源利用促進計画に記載した内容と一致することを確認する。

### 1.2 受領書の保管

受注者は、受領書又はその写しを建設工事の完成後5年間保存するものとする。

### 1.3 建設発生土の最終搬出先までの確認

受注者は、建設発生土が再生資源利用促進計画に記載した搬出先（次の(1)から(4)のいずれかに該当する搬出先を除く。）から他の搬出先へ搬出されたときは、速やかに、当該他の搬出先への搬出に関する9(1)～(5)に関する事項を記載した書面を作成するとともに、当該書面を当該再生資源利用促進計画に係る建設工事の完成後5年間保存するものとする。建設発生土が更に他の搬出先へ搬出されたときも、同様とする。

- (1) 国又は地方公共団体が管理する場所であって、受入れ完了後に当該国又は地方公共団体が受領書を交付する場合
- (2) 受注者の管理下にある他の工事現場で利用するために一時堆積する場合
- (3) スtockヤード運営事業者登録規定により国に登録されたStockヤード
- (4) 9の受領書の土砂の利用種別が「盛土利用等」である建設発生土受入地（再搬出しないもの）

## 第2章 施工条件

### 第1節 盛土

#### 1 流用土（工事内流用）

本工事の施工により発生する土のうち、**135** m<sup>3</sup>（地山土量）については当該工事に流用するものと見込んでいる。

#### 2 購入土〔搬入〕（新材料）

本工事では、**20** m<sup>3</sup>（ほぐし）の土砂購入を見込んでいる。

なお、新材料の購入土砂を見込んでいるが、建設発生土処分先一覧表に掲載された建設発生土リサイクルプラントが製造した処理土（改良土を含む。）を使用することが可能である場合は、その使用に努めるものとする。

ただし、使用する処理土がセメント及びセメント系固化材を使用した改良土の場合、「セメント及びセメント系固化材を使用した改良土の六価ク

ロム溶出試験実施要領（案）」に基づき、建設発生土リサイクルプラントから試験結果の提示を受けるとともに、施工後に六価クロム溶出試験を実施し、試験結果（計量証明書）を提出するものとする。

## 第 2 節 工事支障物件

### 1 地下・地上支障物

支障物件名	電力線及び通信線
位置	平面図の表示のとおり
移設時期	移転申請準備を行っている。

## 第 3 章 その他

- 1 本特記仕様書及び設計図書に明示していない事項または、その内容に疑義が生じた場合は、監督職員の指示を受けること。
- 2 事前に関係河川漁協と協議を行い、同意等の承諾を得ること。
- 3 本工事における濁水の影響が想定される場合は、監督職員と協議すること。

令和 7 年度

市道谷弘線 道路改良工事

庄原市東城町三坂

地内

工 事 価 格

消 費 税 相 当 額

工 事 費 計

## 積算情報

工事名	市道谷弘線 道路改良工事		
執行年度	令和 7 年度	諸経費区分	公共 令和07年度
工種区分	道路改良工事	変更回数	
単価適用年月日	令和 8年 3月 1日付 公共	単価地区	53:庄原市(旧東城町)
機損適用年月日	令和 7年度 公共・林道	歩掛適用年月日	令和 7年 8月 公共

## 補正情報

施工地域及び 工事場所による補正率	共通仮設費 …………… 一般交通影響有り(2)-2 現場管理費 …………… 一般交通影響有り(2)-2 現場環境改善費 …… 大都市・市街地以外
現場環境改善費	計上する
冬期補正	冬期補正無 (0.00%)
緊急工事補正	緊急工事補正無
前払支出割合区分	35%を超え40%以下
契約保証に係る補正	発注者が金銭的保証を必要とする場合



## 諸経費設定情報

名 称	値
【 週休2日補正 】	完全週休2日(土日)
【工区名称：道路改良工事02】	
[共通設定]	
施工地域	一般交通影響有り(2)-2
前払金支出割合区分	35%を超え40%以下
契約保証に係る補正	発注者が金銭的保証を必要とする場合
工事価格端数調整	千円止め
現場環境改善費計上区分	計上する
諸経費を前回金額に固定	前回金額に固定しない
[共通仮設費]	
率指定	しない
乗算補正(*n)補正前に乗じる	0
乗算補正(*n)補正後に乗じる	0
加算補正(+n) (%)	0
施工地域補正の加重平均まるめ	小数3位四捨五入2位止め
[現場環境改善費]	
率指定	しない
施工地域区分	大都市・市街地以外
乗算補正(*n)	0
加算補正(+n) (%)	0
[現場管理費]	
率指定	しない
施工時期、工事期間による補正	行わない
緊急工事補正	緊急工事補正無
補正率合計値の上限 (%)	0
乗算補正(*n)補正前に乗じる	0
乗算補正(*n)補正後に乗じる	0
加算補正(+n) (%)	0
施工地域補正の加重平均まるめ	小数3位四捨五入2位止め



## 本 工 事 費 内 訳 書

費 目 ・ 工 種 ・ 種 別 ・ 細 目	数 量	単 位	単 価	金 額	明細単価番号	基 準
道路改良工事02	1	式				
道路改良	1	式			Lv1	処:
道路土工	1	式			Lv2	
掘削工	1	式			Lv3	
掘削	1	式			Lv4	
掘削 片切掘削 土砂	60	m3			P 1 号	
路床盛土工	1	式			Lv3	
路床盛土	1	式			Lv4	
路床盛土 2.5m未満	40	m3			P 2 号	
路床盛土 2.5m以上4.0m未満	40	m3			P 3 号	
路床盛土 4.0m以上 20,000m3未満 障害無し	10	m3			P 4 号	
路体盛土工	1	式			Lv3	

## 本 工 事 費 内 訳 書

費 目 ・ 工 種 ・ 種 別 ・ 細 目	数 量	単 位	単 価	金 額	明 細 単 価 番 号	基 準
路体(築堤)盛土	1	式			Lv4	
路体(築堤)盛土 2.5m未満	4	m3			P 5号	
法面整形工	1	式			Lv3	
法面整形	1	式			Lv4	
法面整形 盛土部 埴質土、砂及び砂質土、粘性土 法面締固め無し 現場制約無し	210	m2			P 6号	
残土運搬・処理	1	式			Lv3	
土砂等運搬・補足土	1	式			Lv4	
土砂等運搬 標準 バックホウ山積0.8m3(平積0.6m3) 土砂 7.5km以下 DID区間無 刈付損耗費(良好)含む	20	m3			P 7号	
購入土(土砂2)						
見積	20	m3				
法面工	1	式			Lv2	
植生工	1	式			Lv3	
植生工	1	式			Lv4	

## 本 工 事 費 内 訳 書

費 目 ・ 工 種 ・ 種 別 ・ 細 目	数 量	単 位	単 価	金 額	明細単価番号	基 準
人工張芝	130	m2			P 8 号	
排水構造物工	1	式			Lv2	
作業土工	1	式			Lv3	
床掘り	1	式			Lv4	
床掘り 土砂 標準 土留無し 障害無し	70	m3			P 9 号	
埋戻し	1	式			Lv4	
埋戻し 最大埋戻幅1m未満	40	m3			P 10 号	
基面整正	1	式			Lv4	
基面整正	63	m2			P 11 号	
側溝工	1	式			Lv3	
集水桝・マンホール工	1	式			Lv3	
現場打ち集水桝	1	式			Lv4	

## 本 工 事 費 内 訳 書

費 目 ・ 工 種 ・ 種 別 ・ 細 目	数 量	単 位	単 価	金 額	明細単価番号	基 準
現場打ち集水桝・街渠桝(本体) 人力打設 0.28m3を超え0.30m3以下 G2-500-500-500 18-8-40高炉60% 一般・特殊養生(練炭)	1	箇所			P 12号	
現場打ち集水桝・街渠桝(本体) 人力打設 0.36m3を超え0.38m3以下 G2-600-600-700 18-8-40高炉60% 一般・特殊養生(練炭)	1	箇所			P 13号	
場所打水路工	1	式			Lv3	
現場打水路	1	式			Lv4	
U1-B300-H300 18-8-40 小型構造物	87	m			単 14号	
構造物撤去工	1	式			Lv2	処:
構造物取壊し工	1	式			Lv3	
コンクリート構造物取壊し	1	式			Lv4	
構造物とりこわし 無筋構造物 機械施工 昼間 時間制約無 低騒音・低振動対策不要	4	m3			施 15号	
運搬処理工	1	式			Lv3	処:
殻運搬	1	式			Lv4	
殻運搬 コンクリート(無筋)構造物とりこわし 機械積込 18.5km以下 DID区間無 タイヤ損耗費(良好)含む	4	m3			P 16号	

## 本 工 事 費 内 訳 書

費 目 ・ 工 種 ・ 種 別 ・ 細 目	数 量	単 位	単 価	金 額	明細単価番号	基 準
殻処分	1	式			Lv4	処:
再資源化施設受入費 コン塊(無筋) 10t, 4t, 2t (株)中國開發 府中市上下町	8	t				処:
舗装	1	式			Lv1	
仮設工	1	式			Lv2	
迂回路工	1	式			Lv3	
仮設舗装	1	式			Lv4	
下層路盤(車道・路肩部) 全仕上り厚100mm 1層施工 再生クラッシュラン RC-40	200	m2			P 17 号	
仮水路工	1	式			Lv3	
排水路接続	1	式			Lv4	
暗渠排水管 据付 波状管 200~400mm 継手材料費要	5	m			P 18 号	
直接工事費計						
共通仮設費計	1	式				

## 本 工 事 費 内 訳 書

費 目 ・ 工 種 ・ 種 別 ・ 細 目	数 量	単 位	単 価	金 額	明細単価番号	基 準
共通仮設費(率化)	1	式				
共通仮設費率分	1	式				一般交通影響有り(2)-2
現場環境改善費率分	1	式				大都市・市街地以外
純工事費	1	式				
現場管理費	1	式				一般交通影響有り(2)-2
工事原価	1	式				
一般管理費等	1	式				金銭的保証を必要とする
工事価格	1	式				
消費税等相当額	1	式				
合計						

市道谷弘線 道路改良工事

【 第 1 号 施工パッケージ 】							
掘削 片切掘削 土砂							
1 m3 当り							
名 称 ・ 規 格	金額構成比 (%)	金 額	構成比 (%)	基準地区単価	積算地区単価	明細単価番号	基 準
【機械】			9.34				
バックホ(クロー) [標準・超低騒音型・排対型:3次] 標準バケット 山積0.8m3 [平積0.6m3]			9.34				
【労務】			85.54				
普通作業員			75.52				完全週休2日(土日)
運転手(特殊)			10.02				完全週休2日(土日)
【材料】			5.12				
軽油 パトロール給油, 2~4KL積載車給油			5.12				
【端数調整】							
[条件] [J1] = 1 土質 土砂			[J2] = 2	施工方法 片切掘削			

市道谷弘線 道路改良工事

【 第 2 号 施工パッケージ 】							
路床盛土 2.5m未満							
1 m3 当り							
名 称 ・ 規 格	金額構成比 (%)	金 額	構成比 (%)	基準地区単価	積算地区単価	明細単価番号	基 準
【機械】			0.76				
<賃>振動ローラ(ハンドガイド式) 質量0.8~1.1t			0.76				
【労務】			98.98				
普通作業員			89.34				完全週休2日(土日)
特殊作業員			9.64				完全週休2日(土日)
【材料】			0.26				
軽油 パトロール給油, 2~4KL積載車給油			0.26				
【端数調整】							
[条件] [J1] = 1 施工幅員 2.5m未満							

市道谷弘線 道路改良工事

【 第 3 号 施工パッケージ 】							
路床盛土 2.5m以上4.0m未満							
1 m3 当り							
名 称 ・ 規 格	金額構成比 (%)	金 額	構成比 (%)	基準地区単価	積算地区単価	明細単価番号	基 準
【機械】			15.27				
<賃>振動ローラ(搭乗・コンバインド式) 質量3~4t 排対型1,2次基準 低騒音			7.65				
<賃>後方超小旋回バックホウ(クローラ型) 山積0.28m3(平積0.2) 排対型1,2,3次 低騒音			7.62				
【労務】			76.30				
運転手(特殊)			67.85				完全週休2日(土日)
普通作業員			8.45				完全週休2日(土日)
【材料】			8.43				
軽油 パトロール給油, 2~4KL積載車給油			8.43				
【端数調整】							
[条件] [J1] = 2 施工幅員 2.5m以上4.0m未満							

市道谷弘線 道路改良工事

【 第 4 号 施工パッケージ 】							
路床盛土 4.0m以上 20,000m3未満 障害無し							1 m3 当り
名 称 ・ 規 格	金額構成比 (%)	金 額	構成比 (%)	基準地区単価	積算地区単価	明細単価番号	基 準
【機械】			17.81				
<賃>ブルドーザ 湿地, 7t級 排対型1, 2次基準 低騒音			9.51				
<賃>振動ローラ(土木用フラットSドラム型) 質量11~12t 排対型1, 2, 3次 低騒音			8.30				
【労務】			66.35				
運転手 (特殊)			45.74				完全週休2日(土日)
普通作業員			20.61				完全週休2日(土日)
【材料】			15.84				
軽油 パトロール給油, 2~4KL積載車給油			15.84				
【端数調整】							
[条件] [J1] = 3 施工幅員 4.0m以上 [J3] = 1 障害の有無 障害無し				[J2] = 1 施工数量 20,000m3未満			

市道谷弘線 道路改良工事

【 第 5 号 施工パッケージ 】							
路体(築堤)盛土 2.5m未満							1 m3 当り
名 称 ・ 規 格	金額構成比 (%)	金 額	構成比 (%)	基準地区単価	積算地区単価	明細単価番号	基 準
【機械】			0.66				
<賃>振動ローラ(ハンドガイド式) 質量0.8~1.1t			0.66				
【労務】			99.11				
普通作業員			90.70				完全週休2日(土日)
特殊作業員			8.41				完全週休2日(土日)
【材料】			0.23				
軽油 パトロール給油, 2~4KL積載車給油			0.23				
【端数調整】							
[条件] [J1] = 1 施工幅員 2.5m未満							

市道谷弘線 道路改良工事

【 第 6 号 施工パッケージ 】							
法面整形 盛土部 埴質土、砂及び砂質土、粘性土 (法面締固め無し , 現場制約無し )							1 m2 当り
名 称 ・ 規 格	金額構成比 (%)	金 額	構成比 (%)	基準地区単価	積算地区単価	明細単価番号	基 準
【機械】			11.87				
<賃>バックホウ(クローラ型) 山積0.8m3(平積0.6) 排1~3, 2011, 2014			11.87				
【労務】			75.95				
普通作業員			33.62				完全週休2日(土日)
運転手(特殊)			28.67				完全週休2日(土日)
土木一般世話役			13.66				完全週休2日(土日)
【材料】			12.18				
軽油 パトロール給油, 2~4KL積載車給油			12.18				
【端数調整】							
[条件]							
[J1] = 1 整形箇所 盛土部			[J2] = 2	法面締固めの有無	法面締固め無し		
[J3] = 2 現場制約の有無 現場制約無し			[J4] = 1	土質	埴質土、砂及び砂質土、粘性土		
[J5] = 1 費用の内訳 全ての費用							

市道谷弘線 道路改良工事

【 第 7 号 施工パッケージ 】							
土砂等運搬 標準 ハックホ山積0.8m3(平積0.6m3) 土砂 1 m3 当り (7.5km以下 DID区間無 , タイヤ損耗費(良好)含む )							
名 称 ・ 規 格	金額構成比(%)	金 額	構成比(%)	基準地区単価	積算地区単価	明細単価番号	基 準
【機械】			44.67				
ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 10t積級			44.67				
【労務】			40.44				
運転手 (一般)			40.44				完全週休2日(土日)
【材料】			14.89				
軽油 パトロール給油, 2~4KL積載車給油			14.89				
【端数調整】							
[条件]							
[J1] = 1 土砂等発生現場 標準			[J2] = 1	積込機種・規格	ハックホ山積0.8m3(平積0.6m3)		
[J3] = 1 土質 土砂(岩塊・玉石混り土含む)			[J4] = 1	DID区間の有無	DID区間無		
[J5] = 10 運搬距離 7.5km以下							

【 第 8 号 施工パッケージ 】							
人工張芝							1 m2 当り
名 称 ・ 規 格	金額構成比 (%)	金 額	構成比 (%)	基準地区単価	積算地区単価	明細単価番号	基 準
【労務】			63.35				
普通作業員			45.05				完全週休2日(土日)
土木一般世話役			18.30				完全週休2日(土日)
【材料】			36.65				
張芝 幅100cm, ワラ付			36.65				
【端数調整】							
[条件] [y1] = 1 芝規格 幅100cm ワラ付							

市道谷弘線 道路改良工事

【 第 9 号 施工パッケージ 】							
床掘り 土砂 標準 (土留無し 障害無し , )							1 m3 当り
名 称 ・ 規 格	金額構成比 (%)	金 額	構成比 (%)	基準地区単価	積算地区単価	明細単価番号	基 準
【機械】			22.47				
<賃>バックホウ(クローラ型) 山積0.8m3(平積0.6) 排1~3, 2011, 2014			22.47				
【労務】			53.87				
運転手 (特殊)			53.87				完全週休2日(土日)
【材料】			23.66				
軽油 パトロール給油, 2~4KL積載車給油			23.66				
【端数調整】							
[条件]							
[J1] = 1 土質 土砂			[J2] = 1	施工方法 標準			
[J3] = 1 土留方式の種類 無し			[J4] = 1	障害の有無 障害無し			
[J5] = 1 費用の内訳 全ての費用							

市道谷弘線 道路改良工事

【 第 10 号 施工パッケージ 】							
埋戻し 最大埋戻幅1m未満							1 m3 当り
名 称 ・ 規 格	金額構成比 (%)	金 額	構成比 (%)	基準地区単価	積算地区単価	明細単価番号	基 準
【機械】			8.95				
バックホウ(クロー) [後方超小旋回・超低・排2014年] 標準バケット 山積0.45m3 [平積0.35m3]			8.37				
<賃>タンパ(ランマ) 質量60~80kg			0.58				
【労務】			87.50				
普通作業員			53.26				完全週休2日(土日)
特殊作業員			25.42				完全週休2日(土日)
運転手(特殊)			8.82				完全週休2日(土日)
【材料】			3.55				
軽油 パトロール給油, 2~4KL積載車給油			2.72				
ガソリン, レギュラー スタンド渡し, スタンド給油			0.83				
【端数調整】							
[条件] [J1] = 4 施工方法 最大埋戻幅1m未満				[J4] = 1	費用の内訳 全ての費用		



市道谷弘線 道路改良工事

【 第 12 号 施工パッケージ 】							
現場打ち集水桝・街渠桝(本体) 人力打設 0.28m3を超え0.30m3以下 G2-500-500-500 (18-8-40高炉60% , 一般・特殊養生(練炭) )							1 箇所 当り
名 称 ・ 規 格	金額構成比(%)	金 額	構成比(%)	基準地区単価	積算地区単価	明細単価番号	基 準
【機械】			0.08				
<賃>バックホウ(クローラ型) 山積0.8m3(平積0.6) 排1~3, 2011, 2014			0.08				
【労務】			87.79				
型わく工			34.58				完全週休2日(土日)
普通作業員			29.24				完全週休2日(土日)
土木一般世話役			11.30				完全週休2日(土日)
特殊作業員			1.85				完全週休2日(土日)
その他(労務)							
【材料】			12.13				
レディーミクストコンクリート指定品 18-8-40 W/C(60%), 高炉			11.79				
軽油 パトロール給油, 2~4KL積載車給油			0.07				
その他(材料)							



市道谷弘線 道路改良工事

【 第 13 号 施工パッケージ 】							
現場打ち集水桝・街渠桝(本体) 人力打設 0.36m3を超え0.38m3以下 G2-600-600-700 (18-8-40高炉60% , 一般・特殊養生(練炭) )							1 箇所 当り
名 称 ・ 規 格	金額構成比(%)	金 額	構成比(%)	基準地区単価	積算地区単価	明細単価番号	基 準
【機械】			0.08				
<賃>バックホウ(クローラ型) 山積0.8m3(平積0.6) 排1~3, 2011, 2014			0.08				
【労務】			86.77				
型わく工			33.81				完全週休2日(土日)
普通作業員			29.10				完全週休2日(土日)
土木一般世話役			11.26				完全週休2日(土日)
特殊作業員			1.97				完全週休2日(土日)
その他(労務)							
【材料】			13.15				
レディーミクストコンクリート指定品 18-8-40 W/C(60%), 高炉			12.82				
軽油 パトロール給油, 2~4KL積載車給油			0.07				
その他(材料)							



市道谷弘線 道路改良工事

【 第 14 号 単価表 】

U1-B300-H300 18-8-40 小型構造物

10 m 当り

名 称 ・ 規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	明細単価番号	基 準
コンクリート 人力打設 小型構造物 18-8-40高炉60% 一般養生	1.8	m3			P 19 号	
型枠 一般型枠 小型構造物	18	m2			P 20 号	
コンクリート 人力打設 無筋・鉄筋構造物 18-8-40高炉60% 一般養生	0.7	m3			P 21 号	
型枠 一般型枠 均しコンクリート	2	m2			P 22 号	
計						
単位当たり						

【 第 15 号 施工単価表 】						
構造物とりこわし 無筋構造物 機械施工 (昼間 時間制約無 , 低騒音・低振動対策不要 )						1 m3 当り
名 称 ・ 規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	明細単価番号	基 準
昼間_無筋構造物【手間のみ】 機械施工 時間的制約なし 構造物とりこわし工	1	m3				完全週休2日(土日)
諸 雑 費 (丸め)	1	式				
計						
単位当たり						
[条件]						
[A] = 1 構造物区分 無筋構造物			[B] = 1 工法区分 機械施工			
[C] = 3 時間的制約の有無 時間制約無			[D] = 2 夜間作業の有無 夜間作業無			
[E] = 2 低騒音・低振動対策 低騒音・低振動対策不要						

市道谷弘線 道路改良工事

【 第 16 号 施工パッケージ 】							
殻運搬 コンクリート(無筋)構造物とりこわし 機械積込 (18.5km以下 DID区間無 , タイヤ損耗費(良好)含む )							1 m3 当り
名 称 ・ 規 格	金額構成比(%)	金 額	構成比(%)	基準地区単価	積算地区単価	明細単価番号	基 準
【機械】			40.77				
ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 10t積級			40.77				
【労務】			44.82				
運転手 (一般)			44.82				完全週休2日(土日)
【材料】			14.41				
軽油 パトロール給油, 2~4KL積載車給油			14.41				
【端数調整】							
[条件]							
[J1] = 1 殻発生作業 コンクリート(無筋)構造物とりこわし			[J2] = 1	積込工法区分 機械積込			
[J3] = 1 DID区間の有無 DID区間無			[JE] = 7	運搬距離 18.5km以下			
[JJ] = 1 費用の内訳 全ての費用							

市道谷弘線 道路改良工事

【 第 17 号 施工パッケージ 】							
下層路盤(車道・路肩部) 全仕上り厚100mm 1層施工 (再生クラッシュラン RC-40 , )							1 m2 当り
名 称 ・ 規 格	金額構成比(%)	金 額	構成比(%)	基準地区単価	積算地区単価	明細単価番号	基 準
【機械】			5.72				
モータグレーダ〔土工用・排対型2014年規制〕 プレート幅3.1m			3.95				
〈賃〉ロードローラ(マカダム両輪駆動) 質量10～12t 排対型1,2次基準			0.49				
〈賃〉タイヤローラ 質量13～14t 排対型2014 超低騒音			0.49				
その他(機械)							
【労務】			18.33				
運転手(特殊)			8.06				完全週休2日(土日)
普通作業員			2.95				完全週休2日(土日)
特殊作業員			2.63				完全週休2日(土日)
土木一般世話役			2.16				完全週休2日(土日)
その他(労務)							
【材料】			75.95				

市道谷弘線 道路改良工事

【 第 17 号 施工パッケージ 】 (続 き)							
下層路盤(車道・路肩部) 全仕上り厚100mm 1層施工 (再生クラッシュラン RC-40 , )							1 m2 当り
名 称 ・ 規 格	金額構成比 (%)	金 額	構成比 (%)	基準地区単価	積算地区単価	明細単価番号	基 準
再生クラッシュラン 40~0mm			74.21				
軽油 パトロール給油, 2~4KL積載車給油			1.50				
その他(材料)							
【端数調整】							
[条件] [J1] = 100.000 mm 全仕上り厚 [J3] = 6 材料 再生クラッシュラン RC-40			[J2] = 1 [J4] = 1	施工区分 1層施工 費用の内訳 全ての費用			

市道谷弘線 道路改良工事

【 第 18 号 施工パッケージ 】							
暗渠排水管 据付 波状管 200～400mm (継手材料費要 , )							1 m 当り
名 称 ・ 規 格	金額構成比 (%)	金 額	構成比 (%)	基準地区単価	積算地区単価	明細単価番号	基 準
【労務】			7.89				
普通作業員			5.47				完全週休2日(土日)
土木一般世話役			2.42				完全週休2日(土日)
【材料】			92.11				
合成樹脂排水材(高密度ポリエチレン管) 内面波状管(有孔・無孔) 呼び径300mm <シングル構造>			92.11				
【端数調整】							
[条件]							
[J1] = 1 作業区分 据付			[J2] = 3	管種別 波状管			
[J3] = 2 呼び径 200～400mm			[J4] = 1	継手材料費 要			
[J5] = 1 費用の内訳 全ての費用							

市道谷弘線 道路改良工事

【 第 19 号 施工パッケージ 】							
コンクリート 人力打設 小型構造物 (18-8-40高炉60% , 一般養生 )							1 m3 当り
名 称 ・ 規 格	金額構成比 (%)	金 額	構成比 (%)	基準地区単価	積算地区単価	明細単価番号	基 準
【労務】			41.15				
普通作業員			22.25				完全週休2日(土日)
土木一般世話役			9.19				完全週休2日(土日)
特殊作業員			7.69				完全週休2日(土日)
その他(労務)							
【材料】			58.85				
レディーミクストコンクリート指定品 18-8-40 W/C(60%), 高炉			58.85				
【端数調整】							
[条件]							
[J1] = 2 構造物種別 小型構造物			[J9] = 3	打設工法 人力打設			
[N1] = 32 コンクリート規格 18-8-40(高炉)W/C60%			[J5] = 2	養生工の種類 一般養生			
[J7] = 2 現場内小運搬の有無 無し			[JB] = 1	費用の内訳 全ての費用			
[N3] = 1 生コン小型車割増 小型車割増なし							

【 第 20 号 施工パッケージ 】							
型枠 一般型枠 小型構造物							1 m2 当り
名 称 ・ 規 格	金額構成比 (%)	金 額	構成比 (%)	基準地区単価	積算地区単価	明細単価番号	基 準
【労務】			100.00				
型わく工			44.28				完全週休2日(土日)
普通作業員			30.82				完全週休2日(土日)
土木一般世話役			11.86				完全週休2日(土日)
その他(労務)							
【端数調整】							
[条件] [J1] = 1 型枠の種類 一般型枠			[J2] = 2	構造物の種類 小型構造物			

市道谷弘線 道路改良工事

【 第 21 号 施工パッケージ 】							
コンクリート 人力打設 無筋・鉄筋構造物 (18-8-40高炉60% , 一般養生 )							1 m3 当り
名 称 ・ 規 格	金額構成比 (%)	金 額	構成比 (%)	基準地区単価	積算地区単価	明細単価番号	基 準
【労務】			28.68				
普通作業員			12.85				完全週休2日(土日)
特殊作業員			7.30				完全週休2日(土日)
土木一般世話役			6.58				完全週休2日(土日)
その他(労務)							
【材料】			71.32				
レディーミクストコンクリート指定品 18-8-40 W/C(60%), 高炉			71.32				
【端数調整】							
[条件]							
[J1] = 1 構造物種別 無筋・鉄筋構造物				[J9] = 3 打設工法 人力打設			
[N1] = 32 コンクリート規格 18-8-40(高炉)W/C60%				[J5] = 2 養生工の種類 一般養生			
[J7] = 2 現場内小運搬の有無 無し				[JB] = 1 費用の内訳 全ての費用			
[N3] = 1 生コン小型車割増 小型車割増なし							

【 第 22 号 施工パッケージ 】							
型枠 一般型枠 均しコンクリート							1 m2 当り
名 称 ・ 規 格	金額構成比 (%)	金 額	構成比 (%)	基準地区単価	積算地区単価	明細単価番号	基 準
【労務】			100.00				
型わく工			58.78				完全週休2日(土日)
普通作業員			19.90				完全週休2日(土日)
土木一般世話役			6.07				完全週休2日(土日)
その他(労務)							
【端数調整】							
[条件] [J1] = 1 型枠の種類 一般型枠			[J2] = 5	構造物の種類 均しコンクリート			

市道 谷弘線 数量 総括表						
工種	種別	細目	単位	計算過程の数値	設計計上数値	摘要
道路改良						
道路土工						
	掘削工					
	片切	礫質土	m <sup>3</sup>	60.2	60	計第 2 表
	〃	軟岩 I	〃	0.0	0	〃
	オープンカット	礫質土	〃	0.0	0	〃
	〃	軟岩 I	〃	0.0	0	〃
	鋤取	粘性土	〃	0.0	0	計第 3 表
	コンクリート取壊し		〃	3.5	4	計第 4 表
	アスファルト取壊し t=4cm		m <sup>2</sup>	0.0	0	〃
	盛土工					
	路床盛土	W<2.5m	m <sup>3</sup>	43.2	40	計第 5 表
		2.5≤W<4.0m	〃	36.5	40	〃
		W>4.0m	〃	14.1	10	〃
	路体盛土	W<2.5m	〃	4.2	4	〃
		2.5≤W<4.0m	〃	0.0	0	〃
		W>4.0m	〃	0.0	0	〃
	路肩盛土		〃	0.0	0	計第 6 表
	路外盛土		〃	0.0	0	〃
	法面整形工					
	切土法面	礫質土	m <sup>2</sup>	0.0	0	計第 10 表
	〃	軟岩 I	〃	0.0	0	〃
	ブロック背面	礫質土	〃	0.0	0	計第 16, 17 表
	盛土法面		〃	213.9	210	計第 11 表
残土・補足土						
	残土処分		m <sup>3</sup>	0.0	0	計第 1 表
	補足土運搬		〃	-18.3	(20)	〃
	購入量		〃	-22.0	(20)	〃
AS/CO	コンクリートガラ処分		〃	3.5	4	〃
	〃		t	8.2	8	〃
	アスファルトガラ処分		m <sup>3</sup>	0.0	0	〃
	〃		t	0.0	0	〃
法面工						
	植生工					
	植生基材吹付		m <sup>2</sup>	0.0	0	計第 12 表
	モルタル吹付		〃	0.0	0	〃
	張芝		〃	134.2	130	計第 13 表
	切土補強土工		式			計第 15 表

工種	種別	細目	単位	計算過程の数値	設計計上数値	摘要
	防草対策工					
	張コンクリート		m <sup>2</sup>	0.0	0	計第14表
ブロック積工						
	作業土工					
	床掘	礫質土	m <sup>3</sup>	0.0	0	計第8表
	埋戻	埋戻種別(D)	//	0.0	0	//
	基面整正		m <sup>2</sup>	0.0	0	//
	1号ブロック積擁壁					
	ブロック積	控え35cm裏コン15cm	m <sup>2</sup>	0.0	0	計第16表
	裏込砕石		m <sup>3</sup>	0.0	0	//
	基礎工		m	0.0	0	//
	足場工	単管傾斜	掛m <sup>2</sup>	0.0	0	//
	2号ブロック積擁壁					
	ブロック積	控え35cm裏コン15cm	m <sup>2</sup>	0.0	0	計第17表
	裏込砕石		m <sup>3</sup>	0.0	0	//
	基礎工		m	0.0	0	//
場所打擁壁工						
	作業土工					
	床掘	礫質土	m <sup>3</sup>	0.0	0	計第9表
	埋戻	埋戻種別(C)	//	0.0	0	//
	基面整正		m <sup>2</sup>	0.0	0	//
	重力式擁壁					
	1号コンクリート擁壁		m	0.0	0	計第18表
	コンクリート		m <sup>3</sup>			//
	2号コンクリート擁壁		m	0.0	0	計第19表
	コンクリート		m <sup>3</sup>			//
小型水路工						
	作業土工					
	床掘	礫質土	m <sup>3</sup>	74.3	70	計第7表
		軟岩I	//	0.0	0	//
	埋戻	埋戻種別(C)	//	0.0	0	//
		埋戻種別(D)	//	39.6	40	//
	基面整正	礫質土	m <sup>2</sup>	62.5	63	//
		軟岩I	//	0.0	0	//
	側溝工					
	PU1-B300-H300		m	0.0	0	計第20表
	PU1-B450-H450		//	0.0	0	//

工種	種別	細目	単位	計算過程の数値	設計計上数値	摘要
	PU3-B300-H300		〃	0.0	0	計第20表
	PU3-B400-H400		〃	0.0	0	〃
	自由勾配側溝		〃	0.0	0	計第19、20表
	U1-B300-H300		〃	86.8	87	計第19表
	角フリューム300		〃	0.0	0	〃
	横断溝		m	0.0	0	〃
	小段排水		〃	0.0	0	〃
	1号縦排水		〃	0.0	0	〃
	2号縦排水		〃	0.0	0	〃
	3号縦排水		〃	0.0	0	〃
	縦排水呑口		ヶ所	0.0	0	〃
	PC4-B300		枚	0.0	0	〃
	PC4-B400		枚	0.0	0	〃
	管渠工					
	P1-RC-D300		m	0.0	0	計第19表
	P1-RC-D400		〃	0.0	0	〃
	PVC-φ400		〃	0.0	0	〃
	函渠工					
	BOX' C-B1100-H1100		m	0.0	0	計第19表
	集水柵工					
	G1-B500-L500-H350		ヶ所	0.0	0	計第19表
	G1-B500-L500-H450		〃	0.0	0	〃
	G1-B600-L600-H550		〃	0.0	0	〃
	G1-B400-L600-H700		〃	0.0	0	〃
	G1-B600-L600-H700		〃	0.0	0	〃
	G2-B500-L500-H500		〃	1.0	1	〃
	G2-B600-L600-H700		〃	1.0	1	〃
	舗装工					
	車道舗装					
	表層	再生密粒度アスコンt=4cm	m <sup>2</sup>	0.0	0	計第22表
	上層路盤	粒度調整碎石M-30 t=7cm	〃	0.0	0	〃
	下層路盤	RC-40t=16cm	〃	0.0	0	〃
	路肩舗装					
	表層	再生密粒度アスコンt=4cm	m <sup>2</sup>	0.0	0	計第22表
	下層路盤	RC-40 t=10cm	〃	0.0	0	〃
	縁石工					
	アスカーブ		m	0.0	0	計第23表
	歩車道境界ブロック		〃	0.0	0	〃
	路側防護柵工					
	ガードレール	土中用	m	0.0	0	計第23表
		構造物用	〃	0.0	0	〃



計第 1 表 土量配分表

工種	種別	細目	記号	単位	地山の立積	変化率	盛土換算土量	流用計画	
土工									
	掘削								
	片切	礫質土	C1(SE)	m <sup>3</sup>	60.2	0.9	54.2	98.0	-43.8
	オープンカット	礫質土	C2(SE)	〃	0.0	0.9	0.0		0.0
		軟岩I	C2(SR1)	〃	0.0	1.15	0.0		0.0
	鋤取	粘性土	C(E)	〃	0.0	0.9	0.0		
	コンクリート取り壊し		C(Co)	〃	3.5	1.25	4.4		
	アスファルト取壊しt=4cm		C(As)	m <sup>2</sup>	0.0				
		*	0.04	m <sup>3</sup>	0.0	1.15	0.0		
	盛土								
	路床	W<2.5m	B1a	m <sup>3</sup>	43.2				
		2.5≦W<4.0m	B1b	〃	36.5				
		W>4.0m	B1c	〃	14.1				
	合計				93.8			93.8	
	路体	W<2.5m	B2a	m <sup>3</sup>	4.2				
		2.5≦W<4.0m	B2b	〃	0.0				
		W>4.0m	B2c	〃	0.0				
	合計				4.2			4.2	
	路肩盛土		B3	m <sup>3</sup>	0.0				
	路外盛土		B4	〃	0.0				
	合計				0.0			0.0	
	ブロック積作業土工								
	床掘	礫質土	E(SE)	m <sup>3</sup>	0.0	0.9	0.0	0.0	0.0
	埋戻	埋戻種別(D)	Fu(D)	〃	0.0				
	擁壁作業土工								
	床掘	礫質土	E(SE)	m <sup>3</sup>	0.0	0.9	0.0	0.0	0.0
	埋戻	埋戻種別(C)	Fu(C)	〃	0.0				
	小型水路作業土工								
	床掘	礫質土	E(SE)	m <sup>3</sup>	74.3	0.9	66.9	39.6	27.3
		軟岩I	E(SR1)	〃	0.0	1.15	0.0		0.0
	埋戻	埋戻種別(C)	Fu(C)	〃	0.0				
	埋戻	埋戻種別(D)	Fu(D)	〃	39.6				
残土処分									
	残土処分			m <sup>3</sup>			-16.5		
	補足土	運搬		〃	係数1.11		-18.3		
		購入量		〃	係数1.20		-22.0		
	コンクリートガラ処分			〃	3.5	1.25	4.4		
		*	2.35	t	8.2				
	アスファルトガラ処分			m <sup>3</sup>	0.0	1.15	0.0		
		*	2.35	t	0.0				

## 計 第 2-1 表 掘 削

## 計 算 書

測 点	片切 (礫質土)				オープンカット (礫質土)			
	距 離	C1(SE)	平 均	立 積	距 離	C2(SE)	平 均	立 積
NO. 0								
BC. 1								
SP. 1								
EC. 1								
NO. 2								
BC. 2								
NO. 3								
NO. 4								
SP. 2		0.0						
NO. 6		0.2						
NO. 7		0.4						
EC. 2		0.8						
NO. 8		1.1						
BC. 3		1.2						
NO. 9		4.7						
SP. 3		37.4						
NO. 11		36.3						
EC. 3		39.8						
NO. 12		30.7						
NO. 13		28.6						
SP. 3-1		37.0						
NO. 14		31.9						
NO. 15		6.8						
EC. 3-1	15.0	0.0	3.40	51.0				
NO. 16								
BC. 4		0.0						
SP. 4	22.6	0.1	0.05	1.1				
NO. 19	18.0	0.8	0.45	8.1				
EC. 4		4.8						
BC. 5		2.3						
NO. 20		2.1						
SP. 5		0.3						
NO. 22		0.0						
EC. 5								
NO. 23		0.0						
NO. 24		3.9						
小 計				60.2				0.0

## 計 第 2-2 表 掘 削

## 計 算 書

測 点	片切 (礫質土)				オープンカット (礫質土)			
	距 離	C1(SE)	平 均	立 積	距 離	C2(SE)	平 均	立 積
NO. 24		3.9						
NO. 24+10.0		31.9						
NO. 25		16.7				1.9		
NO. 25+10.0		27.0				7.8		
NO. 26		28.2				10.7		
BC. 6		23.8				8.6		
NO. 27		41.9				1.5		
SP. 6		0.6				0.0		
NO. 28		1.5						
NO. 29		0.5						
EC. 6		0.0						
BC. 7						0.0		
SP. 7		0.0				7.2		
NO. 31+10.0		6.8				5.3		
EC. 7		14.5				2.1		
NO. 32+12.0		21.5				0.3		
NO. 33		8.4				0.0		
NO. 33+10.0		6.8						
NO. 34		0.9				0.0		
BC. 8		27.9				1.9		
NO. 35		31.1				26.7		
SP. 8		1.4				3.5		
NO. 36		1.1				2.4		
NO. 37		1.6				84.6		
EC. 8		0.0				91.6		
NO. 37+12.0						84.4		
NO. 38						94.2		
NO. 39						100.6		
BC. 9						135.4		
NO. 40		0.0				127.7		
SP. 9		2.5				61.0		
NO. 41		27.9				67.5		
EC. 9		21.1				68.1		
NO. 42		4.7				60.3		
NO. 43		0.0				30.1		
NO. 44						7.2		
						1.1		
小 計				0.0				0.0
合 計				60.2				0.0

## 計 第 2-3 表 掘 削

## 計 算 書

測 点	片切 (軟岩 I)				オープンカット (軟岩 I)			
	距 離	C1(SR1)	平 均	立 積	距 離	C2(SR1)	平 均	立 積
NO. 24								
NO. 24+10.0								
NO. 25								
NO. 25+10.0								
NO. 26								
BC. 6								
NO. 27								
SP. 6								
NO. 28								
NO. 29								
EC. 6								
BC. 7								
SP. 7								
NO. 31+10.0								
EC. 7								
NO. 32+12.0								
NO. 33								
NO. 33+10.0								
NO. 34								
BC. 8								
NO. 35								
SP. 8								
NO. 36						0.0		
NO. 37						85.8		
EC. 8						174.5		
NO. 37+12.0						310.4		
NO. 38						329.3		
NO. 39						337.9		
BC. 9						365.9		
NO. 40						325.4		
SP. 9						198.4		
NO. 41						118.1		
EC. 9						47.0		
NO. 42						30.3		
NO. 43						0.0		
NO. 44								
合 計				0.0				0.0



## 計 第 3-2 表 掘 削

## 計 算 書

測 点	鋤取 (粘性土)				距 離	平 均	立 積
	距 離	C(E)	平 均	立 積			
NO. 24							
NO. 24+10.0							
NO. 25							
NO. 25+10.0							
NO. 26							
BC. 6							
NO. 27							
SP. 6							
NO. 28							
NO. 29		0.0					
EC. 6		0.3					
BC. 7		1.0					
SP. 7		0.0					
NO. 31+10.0							
EC. 7							
NO. 32+12.0							
NO. 33							
NO. 33+10.0							
NO. 34							
BC. 8							
NO. 35							
SP. 8							
NO. 36							
NO. 37							
EC. 8							
NO. 37+12.0							
NO. 38							
NO. 39							
BC. 9							
NO. 40							
SP. 9							
NO. 41							
EC. 9							
NO. 42							
NO. 43							
NO. 44							
小 計				0.0			0.0
合 計				0.0			0.0

## 計 第 4-1 表 掘 削

## 計 算 書

測 点	コンクリート取壊し				アスファルト舗装取壊し			
	距 離	C(Co)	平 均	立 積	距 離	C(As)	平 均	平 積
						18.0		
						10.0		
BC. 1						8.1		
SP. 1						3.4		
EC. 1						3.2		
NO. 2						3.2		
BC. 2						3.2		
NO. 3						3.7		
NO. 4						3.5		
SP. 2						3.7		
NO. 6						3.5		
NO. 7						3.5		
EC. 2						3.5		
NO. 8						3.6		
BC. 3						3.5		
NO. 9						3.8		
SP. 3						5.3		
NO. 11						4.3		
EC. 3						3.6		
NO. 12						3.6		
NO. 13						3.6		
SP. 3-1						3.6		
NO. 14						3.5		
NO. 15						5.0		
EC. 3-1		0.1				6.0		
NO. 16	5.0	0.1	0.10	0.5		5.5		
BC. 4	19.4	0.1	0.10	1.9		3.9		
SP. 4	22.6		0.05	1.1		3.2		
NO. 19						3.1		
EC. 4						2.9		
BC. 5						3.1		
NO. 20						3.1		
SP. 5		0.0				3.0		
NO. 22		0.1				5.6		
EC. 5		0.1				4.2		
NO. 23		0.1				3.7		
NO. 24		0.0				3.0		
小 計				3.5				0.0

## 計 第 4-2 表 掘 削

## 計 算 書

測 点	コンクリート取壊し				アスファルト舗装取壊し			
	距 離	C(Co)	平 均	立 積	距 離	C(As)	平 均	平 積
NO. 24						3.0		
NO. 24+10.0						3.0		
NO. 25						2.6		
NO. 25+10.0		0.0				2.6		
NO. 26		0.1				2.6		
BC. 6		0.0				2.5		
NO. 27		0.0				2.7		
SP. 6		0.2				2.6		
NO. 28		0.0				2.6		
NO. 29						2.6		
EC. 6						2.8		
BC. 7						2.9		
SP. 7						4.5		
NO. 31+10.0						2.9		
EC. 7						2.2		
NO. 32+12.0						2.3		
NO. 33						2.6		
NO. 33+10.0						2.3		
NO. 34						2.5		
BC. 8						2.4		
NO. 35						0.0		
SP. 8								
NO. 36								
NO. 37								
EC. 8								
NO. 37+12.0								
NO. 38								
NO. 39								
BC. 9								
NO. 40								
SP. 9								
NO. 41								
EC. 9								
NO. 42								
NO. 43								
NO. 44								
小 計				0.0				0.0
合 計				3.5				0.0

## 計 第 5-1 表 盛土

## 計 算 書

測 点	路床盛土				路床盛土			
	距 離	B1a	平 均	立 積	距 離	B1b	平 均	立 積
NO. 0								
BC. 1								
SP. 1								
EC. 1								
NO. 2								
BC. 2		0.0						
NO. 3		0.3						
NO. 4		0.5						
SP. 2		0.9						
NO. 6		1.8						
NO. 7		0.5						
EC. 2		1.3						
NO. 8		1.1						
BC. 3		0.9						
NO. 9		0.0						
SP. 3								
NO. 11		0.0						
EC. 3		0.1						
NO. 12		0.1						
NO. 13		0.1						
SP. 3-1		0.1				0.0		
NO. 14		0.0				0.1		
NO. 15						0.0		
EC. 3-1								
NO. 16		0.0						
BC. 4	19.4	1.1	0.55	10.7		0.0		
SP. 4	22.6	0.9	1.00	22.6	22.6	1.8	0.90	20.3
NO. 19	18.0	0.2	0.55	9.9	18.0	0.0	0.90	16.2
EC. 4		0.2						
BC. 5		0.0						
NO. 20								
SP. 5								
NO. 22								
EC. 5		0.0						
NO. 23		0.8						
NO. 24		0.0						
小 計				43.2				36.5

## 計 第 5-2 表 盛土

## 計 算 書

測 点	路床盛土				路床盛土			
	距 離	B1a	平 均	立 積	距 離	B1b	平 均	立 積
NO. 24								
NO. 24+10.0								
NO. 25								
NO. 25+10.0								
NO. 26								
BC. 6								
NO. 27								
SP. 6		0.0						
NO. 28		0.4						
NO. 29		0.4						
EC. 6		0.1						
BC. 7		2.1						
SP. 7		0.0						
NO. 31+10.0								
EC. 7								
NO. 32+12.0		0.0						
NO. 33		0.2						
NO. 33+10.0		0.2						
NO. 34		0.7						
BC. 8		0.0						
NO. 35								
SP. 8								
NO. 36								
NO. 37								
EC. 8								
NO. 37+12.0								
NO. 38								
NO. 39								
BC. 9								
NO. 40								
SP. 9								
NO. 41								
EC. 9								
NO. 42								
NO. 43								
NO. 44								
小 計				0.0				0.0
合 計				43.2				36.5

## 計 第 5-3 表 盛土

## 計 算 書

測 点	路床盛土				路体盛土			
	距 離	B1c	平 均	立 積	距 離	B2a	平 均	立 積
NO. 0		0.0				0.0		
BC. 1		37.7				0.7		
SP. 1		9.5				0.0		
EC. 1		6.0				0.3		
NO. 2		4.8				0.4		
BC. 2		4.6				0.1		
NO. 3		4.0				0.0		
NO. 4		3.1						
SP. 2		1.1				0.0		
NO. 6		0.0				0.3		
NO. 7						0.0		
EC. 2						0.1		
NO. 8						0.3		
BC. 3						0.6		
NO. 9						0.0		
SP. 3								
NO. 11								
EC. 3								
NO. 12								
NO. 13								
SP. 3-1								
NO. 14		0.0						
NO. 15		0.3						
EC. 3-1	15.0	0.3	0.30	4.5				
NO. 16	5.0	0.2	0.25	1.3		0.0		
BC. 4	19.4	0.3	0.25	4.9	19.4	0.1	0.05	1.0
SP. 4	22.6	0.0	0.15	3.4	22.6	0.1	0.10	2.3
NO. 19					18.0	0.0	0.05	0.9
EC. 4								
BC. 5								
NO. 20		0.0						
SP. 5		3.5						
NO. 22		10.7						
EC. 5		7.8				0.0		
NO. 23		2.7				1.9		
NO. 24		2.3				0.0		
小 計				14.1				4.2

## 計 第 ' 5-4 表 盛土

## 計 算 書

測 点	路床盛土				路体盛土			
	距 離	B1c	平 均	立 積	距 離	B2a	平 均	立 積
NO. 24		2.3						
NO. 24+10.0		1.1						
NO. 25		0.0						
NO. 25+10.0								
NO. 26								
BC. 6								
NO. 27		0.0						
SP. 6		3.1						
NO. 28		4.3				0.0		
NO. 29		4.0				1.2		
EC. 6		3.8				0.0		
BC. 7		0.8				2.3		
SP. 7		0.0				0.0		
NO. 31+10.0								
EC. 7								
NO. 32+12.0								
NO. 33								
NO. 33+10.0								
NO. 34								
BC. 8								
NO. 35								
SP. 8								
NO. 36								
NO. 37								
EC. 8								
NO. 37+12.0								
NO. 38								
NO. 39								
BC. 9								
NO. 40								
SP. 9								
NO. 41								
EC. 9								
NO. 42								
NO. 43								
NO. 44								
小 計				0.0				0.0
合 計				14.1				4.2

## 計 第 5-5 表 盛土

## 計 算 書

測 点	路体盛土				路体盛土			
	距 離	B2b	平 均	立 積	距 離	B2c	平 均	立 積
NO. 0								
BC. 1						0.0		
SP. 1						5.1		
EC. 1						0.0		
NO. 2								
BC. 2								
NO. 3								
NO. 4								
SP. 2								
NO. 6								
NO. 7								
EC. 2								
NO. 8								
BC. 3								
NO. 9								
SP. 3								
NO. 11								
EC. 3								
NO. 12								
NO. 13								
SP. 3-1								
NO. 14								
NO. 15								
EC. 3-1								
NO. 16								
BC. 4								
SP. 4								
NO. 19								
EC. 4								
BC. 5								
NO. 20								
SP. 5						0.0		
NO. 22						1.8		
EC. 5						2.5		
NO. 23						0.0		
NO. 24								
小 計				0.0				0.0

## 計 第 5-6 表 盛土

## 計 算 書

測 点	路体盛土				路体盛土			
	距 離	B2b	平 均	立 積	距 離	B2c	平 均	立 積
NO. 24								
NO. 24+10.0								
NO. 25								
NO. 25+10.0								
NO. 26								
BC. 6								
NO. 27								
SP. 6								
NO. 28								
NO. 29								
EC. 6								
BC. 7								
SP. 7								
NO. 31+10.0								
EC. 7								
NO. 32+12.0								
NO. 33								
NO. 33+10.0								
NO. 34								
BC. 8								
NO. 35								
SP. 8								
NO. 36								
NO. 37								
EC. 8								
NO. 37+12.0								
NO. 38								
NO. 39								
BC. 9								
NO. 40								
SP. 9								
NO. 41								
EC. 9								
NO. 42								
NO. 43								
NO. 44								
小 計				0.0				0.0
合 計				0.0				0.0

## 計 第 6-1 表 盛土

## 計 算 書

測 点	路肩盛土				路外盛土			
	距 離	B3	平 均	立 積	距 離	B4	平 均	立 積
NO. 0		0.0						
BC. 1		0.1						
SP. 1		0.6				0.0		
EC. 1		0.0				3.8		
NO. 2						2.6		
BC. 2						1.1		
NO. 3		0.0				1.2		
NO. 4		0.1				0.3		
SP. 2		0.1				0.0		
NO. 6		0.1						
NO. 7		0.2						
EC. 2		0.1						
NO. 8		0.1						
BC. 3		0.1						
NO. 9		0.0						
SP. 3		0.0						
NO. 11		0.1						
EC. 3		0.1						
NO. 12		0.1						
NO. 13		0.0						
SP. 3-1		0.1						
NO. 14		0.1						
NO. 15		0.1				0.0		
EC. 3-1		0.1				0.7		
NO. 16		0.1				0.4		
BC. 4		0.1				0.0		
SP. 4		0.1						
NO. 19		0.0						
EC. 4						0.0		
BC. 5						0.6		
NO. 20		0.0				0.6		
SP. 5		0.1				0.0		
NO. 22		0.1						
EC. 5		0.1						
NO. 23		0.1						
NO. 24		0.0						
小 計				0.0				0.0

## 計 第 6-2 表 盛土

## 計 算 書

測 点	路肩盛土				路外盛土			
	距 離	B3	平 均	立 積	距 離		平 均	立 積
NO. 24								
NO. 24+10.0								
NO. 25								
NO. 25+10.0								
NO. 26								
BC. 6								
NO. 27		0.0						
SP. 6		0.1						
NO. 28		0.1						
NO. 29		0.1						
EC. 6		0.1						
BC. 7		0.1						
SP. 7		0.1						
NO. 31+10.0		0.0						
EC. 7		0.0						
NO. 32+12.0		0.1						
NO. 33		0.1						
NO. 33+10.0		0.0						
NO. 34								
BC. 8								
NO. 35								
SP. 8								
NO. 36								
NO. 37								
EC. 8								
NO. 37+12.0								
NO. 38								
NO. 39								
BC. 9								
NO. 40								
SP. 9								
NO. 41								
EC. 9								
NO. 42								
NO. 43								
NO. 44								
小 計				0.0				0.0
合 計				0.0				0.0

計 第 7-1 表 作業土工 (小型水路工) 計 算 書 (左側)

測 点	距 離	床掘 (礫質土)			埋戻 (D)			基面整正 (礫質土)		
		E(SE)	平 均	立 積	Fu(D)	平 均	立 積	K(SE)	平 均	平 積
		0.8			0.4			0.6		
SP. 1		0.8			0.4			0.6		
		0.8			0.4			0.6		
NO. 4		0.0			0.0			0.0		
SP. 2		0.3			0.4			0.6		
NO. 6		0.5			0.4			0.6		
NO. 7		0.5			0.4			0.6		
EC. 2		0.5			0.4			0.6		
NO. 8		0.5			0.4			0.6		
BC. 3		0.5			0.4			0.6		
		0.5			0.4			0.6		
		0.4			0.3			0.6		
NO. 9		0.4			0.3			0.6		
		0.4			0.3			0.6		
		0.4			0.3			0.6		
SP. 3		0.4			0.3			0.6		
		0.4			0.3			0.6		
		0.4			0.3			0.6		
NO. 11		0.4			0.3			0.6		
EC. 3		0.4			0.3			0.6		
NO. 12		0.4			0.3			0.6		
NO. 13		0.4			0.3			0.6		
SP. 3-1		0.4			0.3			0.6		
NO. 14		0.4			0.3			0.6		
		0.4			0.3			0.6		
		0.4			0.3			0.6		
NO. 15		0.4			0.3			0.6		
EC. 3-1		0.3			0.2			0.6		
NO. 16		0.3			0.2			0.6		
BC. 4		0.4			0.3			0.6		
SP. 4		0.4			0.6			0.6		
NO. 19		0.5			0.5			0.6		
EC. 4		0.5			0.4			0.6		
小 計				0.0			0.0			0.0





計 第 7-4 表 作業土工 (小型水路工) 計 算 書 (右側)

測 点	距 離	床掘 (礫質土)			埋戻 (D)			基面整正 (礫質土)		
		E(SE)	平 均	立 積	Fu(D)	平 均	立 積	K(SE)	平 均	平 積
		0.2			0.2			0.5		
SP. 1		0.2			0.2			0.5		
		0.2			0.2			0.5		
		0.7			0.3			0.7		
NO. 4		0.7			0.3			0.7		
		0.7			0.3			0.7		
		0.3			0.5			0.7		
NO. 6		0.4			0.5			0.7		
		0.4			0.5			0.7		
		0.5			0.5			0.7		
EC. 2		0.5			0.5			0.7		
NO. 8		0.6			0.4			0.7		
BC. 3		0.6			0.3			0.7		
		0.6			0.3			0.7		
NO. 11		0.3			0.3			0.7		
EC. 3		0.7			0.4			0.7		
NO. 12		0.9			0.5			0.7		
		0.9			0.5			0.7		
		0.8			0.3			0.7		
NO. 13		0.8			0.3			0.7		
		0.8			0.3			0.7		
		0.7			0.6			0.7		
SP. 3-1		0.7			0.6			0.7		
NO. 14		0.8			0.5			0.7		
		0.8			0.5			0.7		
		1.0			0.5			0.7		
NO. 15	6.6	1.0	1.00	6.6	0.5	0.50	3.3	0.7	0.70	4.6
EC. 3-1	15.2	1.2	1.10	16.7	0.4	0.45	6.8	0.7	0.70	10.6
NO. 16	5.2	1.1	1.15	6.0	0.5	0.45	2.3	0.7	0.70	3.6
	17.0	1.1	1.10	18.7	0.5	0.50	8.5	0.7	0.70	11.9
小 計				48.0			20.9			30.7





計 第 7-7 表 作業土工 (小型水路工) 計 算 書

測 点	距 離	床掘(軟岩 I)			埋戻(D)			基面整正 (軟岩 I)		
		E(SR1)	平 均	立 積	Fu(D)	平 均	立 積	K(SR1)	平 均	平 積
(左側)		0.4			0.3			0.6		
NO. 37		0.4			0.3			0.6		
EC. 8		0.4			0.3			0.6		
NO. 37+12.0		0.4			0.3			0.6		
NO. 38		0.4			0.3			0.6		
NO. 39		0.4			0.3			0.6		
BC. 9		0.4			0.3			0.6		
NO. 40		0.4			0.3			0.6		
SP. 9		0.4			0.3			0.6		
NO. 41		0.4			0.3			0.6		
EC. 9		0.4			0.3			0.6		
NO. 42		0.4			0.3			0.6		
NO. 43		0.4			0.3			0.6		
NO. 44		0.0			0.0			0.0		
(右側)		0.4			0.3			0.6		
NO. 37		0.4			0.3			0.6		
EC. 8		0.4			0.3			0.6		
NO. 37+12.0		0.4			0.3			0.6		
NO. 38		0.4			0.3			0.6		
		0.4			0.3			0.6		
		0.4			0.3			0.6		
NO. 39		0.4			0.3			0.6		
BC. 9		0.4			0.3			0.6		
NO. 40		0.4			0.3			0.6		
SP. 9		0.4			0.3			0.6		
NO. 41		0.4			0.3			0.6		
EC. 9		0.4			0.3			0.6		
NO. 42		0.4			0.3			0.6		
NO. 43		0.0			0.0			0.0		
合計				0.0			0.0			0.0

























